

DX・業務課題 実態調査のお願い

DX診断＋経営状況診断で、自社の現在地と改善余地を見える化

AI・デジタル活用の第一歩は、業務課題の把握から

静岡市では、市内中小企業のDX・デジタル活用状況や経営課題を把握し、今後の業務プロセス改善支援に活かすため、実態調査を実施します。
本調査では、DXスタート診断への回答と、経営状況に関するヒアリング項目を通じて、貴社の現在地や改善余地を整理します。



1 調査の目的

- 市内企業のDX・デジタル活用状況の把握
- 業務効率化やAI活用における課題の整理
- 結果を踏まえた、今後の支援内容 (セミナー・個別相談等) の検討とご案内

2 調査内容

1. DXスタート診断

DX推進に関する取組状況を確認します

- ① 社内の推進体制・人材育成
- ② デジタル活用と業務の見える化
- ③ 最新技術への関心・今後の改善テーマ

など

2. 経営状況診断

業務改善やDX支援につなげるため、経営状況や課題等の情報を確認します

- ① 売上・資金などの財務・経営状況
- ② 人員体制と日常業務の課題
- ③ 今後の経営方針とデジタル化への意向

など

3 このような企業はぜひご回答ください

- 日々の業務負担や、人手不足に限界を感じている (紙・Excelの手作業、属人化、ミスや二重手間の発生など)
- デジタル・生成AIに興味はあるが、何から始めるべきか分からない
- 専門家と一緒に、自社の課題 (売上・効率化・人材育成) を整理・改善したい

4 回答いただくメリット

- DX進捗度や経営状況を数値 (スコア) で確認できる
- 自社の強み・弱み、改善余地を整理できる
- 業務改善に向けた優先課題を把握できる
- 希望企業は、セミナー・個別相談や 伴走支援プログラムへ進める



調査の流れ

1 申し込み



2 Web回答or 訪問調査



3 自社のDX・業務課題の現在地を整理



4 希望企業はセミナー・個別相談・伴走支援プログラムへ接続



ご回答・面談希望はこちら



実態調査回答フォーム

DXスタート診断＋経営状況診断



面談希望フォーム

訪問調査の日程希望・相談申込



※面談を希望される方は、まず実態調査回答フォームへのご回答をお願いします。



対象

静岡市内に事業所を有する中小企業等



回答方法

WEBフォーム＋訪問調査



回答期限

2026年8月31日 (月)



回答費用

無料

※ご回答内容は、本事業の支援施策検討および集計・分析の目的で使用します。※個別企業が特定される形で外部公表することはありません。